

2 著書・論文・学会発表等一覧

(1) 学会・研究会等の発表

ア 診療部

- 1 菊地 尚久. “義肢診療における多職種連携：義肢診療における多職種連携 何を考えてどう連携するのか？ 医師の立場から”. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都市、Web (ハイブリッド開催), 2020-08-19/22.
- 2 小川尋海, 石本立, 近藤美智子, 中山一, 赤荻英理, 浅野由美, 菊地尚久. “リハビリ目的に入院した頸髄損傷患者に腓腫瘍が見つかり方針決定に難渋した一例”. 第74回日本リハビリテーション医学会関東地方会. Web開催, 2021-02-07. (ポスター)
- 3 小川尋海. “両下肢筋力低下がある成人に対してカーボンアングルセブンをを用いたカーボン両短下肢装具を作成した1例”. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都市、Web (ハイブリッド開催), 2020-08-19/22. (ポスター)
- 4 常泉吉一, 付岡正. “院内作成3D実態模型が有用だった高度内反足関節の足関節固定の一例”. 第48回日本関節病学会. Web開催, 2020-10-30/31, 11-30/12-25. (口述)
- 5 常泉吉一. “TKA後大腿骨内顆MCL付着部剥離骨折の1例”. 第12回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会. 神戸市, 2020-12-17/19. (ポスター)
- 6 中山一, 菊地尚久, 浅野由美, 赤荻英理, 近藤美智子, 佐久間善之, 吉永勝訓. “脊髄損傷のリハビリテーション治療における栄養管理について”. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都市、Web (ハイブリッド開催), 2020-08-19/22. (口述)
- 7 田邊良, 鶴岡弘章, 染屋政幸. “療育施設における効率的なボツリヌス療法外来の在り方とは”. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会. 京都市、Web (ハイブリッド開催), 2020-08-19/22. (口述)
- 8 田邊良, 佐野賢太郎, 小島佳奈, 内山薫, 湧井敦子, 石井光子. “ボツリヌス療法の幅広い可能性と小児神経科医の役割の検討 (The broad possibilities of botulinum therapy and the role of pediatric neurologist)”. 第62回日本小児神経学会学術集会. Web開催, 2020-09-01/30. (口述)
- 9 付岡正. “入院減量療法とサリルマブ投与が奏効したトシリズマブ無効病的肥満関節リウマチの1例”. 第65回日本リウマチ学会総会・学術集会. Web開催, 2021-4-26/5-31.
- 10 林原千夏 (星城大学), 菊地尚久, ほか. “乗馬クラブ会員の腰痛発生要因に関する検討”. 日本臨床スポーツ医学会. web開催, 2020-11-4/30.
- 11 林原千夏 (星城大学), 菊地尚久, ほか. “乗馬の安全管理 乗馬関連事故の解析”. 第31回日本臨床スポーツ医学会. Web開催, 2020-11-4/30.
- 12 菊地尚久. シンポジウム 義肢診療における多職種連携～何を考えてどう連携するのか？－医師の立場から－. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都市、Web (ハイブリッド開催), 2020-08-19/22.
- 13 菊地尚久, 浅野由美, 中山一, 赤荻英理, 近藤美智子, 吉永勝訓: 頸髄損傷回復期の痙縮に対するボツリヌス治療効果. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会, 京都市、Web (ハイブリッド開催), 2020-08-19/22.
- 14 菊地尚久. シンポジウム 脊髄障害者の痙縮治療－痙縮治療のバリエーションとその選択のポイント. 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 神戸市, 2020-11-20/22.
- 15 菊地尚久. 関節型エーラス・ダンロス症候群に対する装具療法の考察, 第1回日本エーラスダンロス研究会, Web開催, 2020-12-12

イ リハビリテーション療法部

- 1 Jinbo K, Tanakahama K, Yoshimura T, Obana T, Okamoto M, Kawahara Y, Murayama T, Kikuchi N, Yoshinaga K. “Verifying the clinical characteristics of cervical spinal cord injury with capabilities of upper extremity test in Japan”. ISCoS2020-The 59th ISCoS Annual Scientific Meeting. Web開催, 2020-09-01/5. (ポスター)
- 2 Takahama K, Jinbo K, Yoshimura T, Koshida T, Okamoto M, Kawahara Y, Yasumori T, Murayama T, Kikuchi N, Yoshinaga K. “Verification of reliability and validity of the graded redefined assesment of Strength, sensation and prehension”. The International Spinal Cord Society Annual Scientific Meeting 2020 : VIRTUAL (ISCoS 59th), 第55回日本脊髄障害医学会. 横浜市、Web (ハイブリッド) 開催, 2020-09-01/05. (ポスター)
- 3 Yoshimura T, Takahama K, Jinbo K, Koshida T, Satou M, Kawahara Y, Yasumoto T, Suzuki K, Kikuchi N, Kondou M, Yoshinaga K. “Two-stage constraint-induced movement therapy in a patient with centralcervical spinal cord injury- A case report”. ISCoS2020-The 59th ISCoS Annual Scientific Meeting. Web開催, 2020-09-01/5. (ポスター)
- 4 高浜功丞, 神保和正, 吉村友宏, 越田智子, 佐藤美希子, 川原佑亮, 安森太一. “脊髄損傷者に対する上肢機能評価GRASSPの日本における信頼性・妥当性・反応性の検証”. 第54回日本作業療法学会. Web開催, 2020-09-25/10-25. (口述)

- 5 吉村友宏. “疼痛を伴う手指関節可動域制限に対する超音波療法：ギランバレー症候群を呈した症例に対しての実践報告”. 第54回日本作業療法学会. Web開催, 2020-09-25/10-25. (口述)
- 6 宮澤拓人ほか. “社会参加の種類別頻度で高齢者の抑うつ発症率は異なるか：JAGES横断研究”. 第7回日本予防理学療法学会学術大会. 2020-09-27. (口述)
- 7 山本小緒里, ほか. “健常者の社会的出来事 of 自由想起に関する検討”. 第44回日本神経心理学学会学術総会. Web開催, 2020-10-1/2. (口述)
- 8 中台梓, 田中祐子, 西畑恵美子, 石田理江子, 浅野由美. “重度記憶障害者の調理動作獲得に向けて、家屋訪問を試みた一例”. 第54回日本作業療法学会. Web開催, 2020-09-25/10-25.
- 9 神保和正, 大矢祥平, 新城綾香, 川原佑亮, 強口朋美, 高浜功丞, 田邊良. “片麻痺に対するエビデンスに基づく集中治療の実際”. 脳性麻痺発達医学会CPウェブセミナー2020. Web開催, 2020-10-18. (シンポジウム：口述)
- 10 村上菜穂. “自宅浴槽での入浴を希望した胸髄損傷患者における家族支援～夫の言動に耳を傾けながら～”. 第21回北里作業療法学会学術集会. Web開催, 2020-12-12. (口述)

ウ 補装具製作施設

- 1 浦田敦, 御園将希, 菊地尚久. “当センターでの20年間における切断者の疫学調査”. 第36回日本技士装具学会学術大会. Web開催, 2020-10-23/11-16. (口述)

エ 高次脳機能障害支援センター

- 1 長谷川純子, 石田理江子, 塚田智子, 赤荻英理, 安森太一, 菊地尚久, 吉永勝訓. “高次脳機能障害者の運転再開評価：評価とフォローアップアンケート結果における後方視的調査”. 第57回日本リハビリテーション医学会学術集会. Web (ハイブリッド) 開催, 2020-08-19/22. (ポスター)

オ 地域リハ推進部

- 1 後藤達也. “令和元年度台風15号における千葉JRATの派遣体制に関する報告と課題”. 第7回日本予防理学療法学会学術大会. Web (ハイブリッド) 開催, 2020-09-20/27. (ポスター)
- 2 太田直樹. “当センターにおける移乗用リフト普及に向けた取り組み：移乗用リフトで「吊られる体験」を通したリフトの操作方法・乗り心地のイメージの変化”. 第7回日本予防理学療法学会学術大会. Web (ハイブリッド) 開催, 2020-09-20/27. (ポスター)

(2) 研究助成金等

- 1 菊地 尚久. “回復期リハ病棟における装具処方とフォローアップの現状調査：千葉県内の病院いにおける調査”. 補装具費支給制度等における適切なフォローアップ等のための研究 令和2年度 総括・分担研究報告書. 高岡徹編. 2021, p. 23-27, (厚生労働科学研究費補助金 障害者政策同研究事業).

(3) 図書 原著論文 その他

ア 図書

- 1 石井光子. ”2章 療育を巡る課題として アドバンス・ケア・プランニング「親亡き後の想いを伝えるノート」”. 重症心身障害児者の新たな療育活動を求めて：その人らしく、輝く、人生の履歴のために. 飯野順子, 大瀧ひとみ編. ジアース教育新社, 2020, p. 42-50.
- 2 社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉事業団 千葉県千葉リハビリテーションセンター. 重症心身障害児者および医療的ケア児者の支援マニュアル. 千葉県千葉リハビリテーションセンター 総合相談部, 2021, 121, [27]p., (令和2年度千葉県医療的ケア児等地域支援体制構築支援事業).
- 3 社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉事業団 千葉県千葉リハビリテーションセンター. 重症心身障害児者および医療的ケア児者の支援マニュアル. 千葉県千葉リハビリテーションセンター 総合相談部, 2021, CD-ROM, (令和2年度千葉県医療的ケア児等地域支援体制構築支援事業).
- 4 田中康之. “レクチャー14 地域の仕組み”. 地域理学療法学. 石川朗, 鈴木英樹編. 中山書店, 2021, p. 137-145, (15レクチャーシリーズ理学療法テキスト).
- 5 田中康之. “B. 日常生活活動(ADL)の構造”. リハビリテーション看護 (改訂第3版). 酒井郁子, 金城利雄, 深堀浩樹編. 南江堂, p. 102-108.
- 6 江尻友理子. ”高齢者の脳卒中の背景と特徴について”. ナーシンググラフィカ 老年看護学 (2)高齢者看護の実践. 堀内ふき, 諏訪さゆり, 山本恵子編. メディカ出版, 2020, p. 156-163.
- 7 飯田直子. ”回復過程とリハビリテーション看護・生活期におけるリハビリテーション看護”. リハビリテーション看護 (改訂第3版). 酒井郁子, 金城利雄, 深堀浩樹編. 南江堂, 2021, p. 173-179.
- 8 尾上望. ”生活機能障害とリハビリテーション看護・心身障害を有して生まれ成人した人への看護”. リハビリテーション看護 (改訂第3版). 酒井郁子, 金城利雄, 深堀浩樹編. 南江堂, 2021, p. 292-302.

イ 原著

(ア) 診療部

- 1 石井光子. 千葉県における医療的ケア児者および重症心身障害児者の実態調査. 日本小児科学会雑誌. 2020, 124(11), p. 1649-1656.

(イ) リハビリテーション療法部

- 1 高浜功丞. 頸髄損傷者向け上肢機能評価バッテリー「GRASSP」に対する信頼性・妥当性検証の試み. 日本脊髄障害医学会誌. 2020, 33(1), p. 32-35.

(4) 解説・記事・短報・その他

ア 診療部

- 1 菊地尚久. 特集, 回復期で知っておきたい!ここが分かれ道!! 症状から引く検査値と画像 : 回復期リハビリテーション病棟における頸部痛. MB Medical Rehabilitation. 2020, (250), p. 145-150.
- 2 菊地尚久. 特集, 脊髄損傷のリハビリテーション医学・医療-最前線と未来への展望 : 脊髄損傷と老化. Journal of Clinical Rehabilitation. 2020, 29(7), p. 725-732.
- 3 菊地尚久. 特集, 膠原病および類縁疾患のリハビリテーション医学・医療 : 関節リウマチ患者のADL向上に向けた装具. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2020, 57(8), p. 699-703.
- 4 浅野由美, 中山一, 佐久間善之. 特集, 回復期で知っておきたい!ここが分かれ道!! 症状から引く検査値と画像 : 回復期リハビリテーション病棟における右季肋部痛. MB Medical Rehabilitation. 2020, (250), p. 116-120.
- 5 石井光子. 編集委員会への手紙に対する回答(レター). 日本小児科学会雑誌. 2021, 125(3), p. 494.
- 6 菊地尚久, 吉永勝訓. 回復期頸髄損傷患者の上肢痙縮に対するボツリヌス治療効果. 日本脊髄障害医学会誌, 2020, 33(1), p. 134-135.
- 7 菊地尚久. 基本的動作能力の回復を図る治療を行うための運動療法ーリハ医から理学療法士に求めるものー. 理学療法福岡, 2020, 33, p. 41-45.

イ リハビリテーション療法部

- 1 吉田 尚樹. 特集, 「当事者」と作業療法-障害や病の経験から学ぶ力を鍛える: 障害や病の当事者経験からとらえた作業療法, 障害当事者経験から感じた作業療法. 臨床作業療法NOVA. 2021, 18(1), p. 43-46.
- 2 吉村友宏. 上肢機能評価バッテリー「GRASSP」を用いた頸髄損傷者のADL状況について症例からの検討. 日本脊髄障害医学会誌. 2020, 33(1), p. 124-126.

- 3 神保和正. 頸髄損傷者に特化した上肢機能評価「GRASSP」および「CUE - T」の有用性の検証. 日本脊髄障害医学会誌. 2020, 33(1), p. 120-122.

ウ 看護部

- 1 江尻友理子. リハビリテーションに関する専門看護師の取り組み. リハビリテーション看護学会誌. 2020. 10(1), p. 95-96.

エ 療育支援部

- 1 森戸 崇行. 特集, 大事なことだけスライドに!学び直しにも使える!誌上開催!回復期リハ病棟の“すべらない”勉強会 : 入院医療の評価と退院支援 社会資源. リハビリナース. 2020, 13(2), p. 168-174.

オ 総務部

- 1 小滝 みや子. 自分らしく生きるための「社会生活力プログラム」理論と実践(第2回) 社会生活力プログラム・マニュアルの活用で, 自己理解を深め自立へ. 地域リハビリテーション. 2020, 15(4), p. 239-243.

(5) 研修会等での発表

ア 診療部

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
医療的ケアの講義及び実技研修	石井光子	看護師研修会	8月5日	千葉リハビリテーションセンター
リハビリテーション治療（各種治療法）	菊地尚久	第4回かかりつけ医のための訪問リハビリテーション診療に関する研修会	8月16日	フォーラムミカサエコ
特別支援学校における教育としての医療的ケアの取り組み	石井光子	自立活動研修会	9月9日	千葉県立桜が丘特別支援学校
オンラインによる医療的ケア技術演習のデモ講義・高度な医療技術に関する研修実施の意義	石井光子	学校における医療的ケアに関する看護職員の企画研修	12月4日	オンライン
ヒヤリハット事例について	石井光子	第3回医療的ケア実施校連絡協議会	1月26日	オンライン
生活期に必要な合併症の知識	菊地尚久	生活期リハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会	2月27日・28日	日本生活期リハビリテーション医学会事務局
医療的ケア実施に伴って生じた、ヒヤリハットの分析	石井光子	介護職員向けスキルアップ研修	3月4日	オンライン

イ リハビリテーション療法部

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
理学療法士が教えるいつまでも動ける体づくり	北郷仁彦 後藤拓也 遠藤友樹	令和2年度社会福祉セミナー	7月12日	千葉市ハーモニープラザ
呼吸について	金坂一篤 久松のり子	職員研修	8月20日	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校
授業姿勢と認知コミュニケーション	高波博子 廣瀬綾奈	職員研修	9月28日	千葉県立桜が丘特別支援学校
片麻痺に対するエビデンスに基づく集中治療の実際	神保和正	CPウェブセミナー2020	10月18日	オンライン
ピアサポートの取り組みについて	石井さや香 三宅純子	全国脊髄損傷者連合会千葉県支部公開講座	11月29日	かずさアカデミアホール
アセスメント演習 オリエンテーション・基礎編の振り返り	三屋邦明 吉田尚樹	学校を理解して支援できる作業療法士の育成研修会	12月5日	千葉県立保健医療大学
大学院で学ぶということ	廣瀬綾奈	千葉県言語聴覚士会第1回研修会	1月31日	オンライン
高次脳機能障害者の自動車運転再開支援報告	安森太一 石田理江子	香取海匠圏域高次脳機能障害者支援普及事業に係る研修会	2月27日	オンライン

ウ 看護局

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
医療的ケアの講義及び実技研修	栗林欣子 柳沼美德	看護師研修会	8月5日	千葉リハビリテーションセンター
ICFの考え方や活用について	江尻友理子	看護部ICF研修	9月3日・3月12日	季美の森リハビリテーション病院
特別支援学校での医療的ケア実施状況の把握及び実施校における現状と課題に関する共有	石井光子 柳沼美德	第2回医療的ケア実施校連絡協議会	10月14日	千葉県総合教育センター
家族とは何かを知り、家族の構造や機能、役割を理解することで家族看護に活かすことができる	古谷房枝	家族看護研修	12月9日	オンライン
特別支援学校での医療的ケア実施状況の把握及び実施校における現状と課題に関する共有	柳沼美德	第3回医療的ケア実施校連絡協議会	1月26日	オンライン

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
特定行為研修修了生の活動報告	松岡大樹	第23回小児看護勉強会	3月7日	オンライン
特別支援学校特別非常勤講師（看護師）等が、学校生活において医療的ケアを必要とする児童生徒等に対する必要な知識及び実践的な手技の方法	栗林欣子 柳沼美德	特別支援学校非常勤講師（看護師）研修会	8月25日	千葉県袖ヶ浦特別支援学校

エ 更生園

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
障害体験実習	小針友義	令和元年度厚生労働大臣指定講習	4月18日	障害者職業総合センター
講義・演習	寺内勲	サービス管理責任者等指導者養成研修会	6月12日 ・13日 ・14日	国立障害者リハビリテーションセンター学院
講義・演習	篠原正倫	千葉県サービス管理責任者基礎研修	11月14日	千葉市民会館
講義・演習	篠原正倫	千葉県サービス管理責任者基礎研修	12月10日 ・13日 ・27日 ・1月27日	千葉県教育会館
ケーススタディ	吉田大	令和元年度就業支援スキル向上研修	1月30日	障害者職業総合センター

オ 高次脳機能障害支援センター

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
高次脳機能障害者の自動車運転再開支援報告	長谷川純子	香取海匝圏域高次脳機能障害者支援普及事業に係る研修会	2月27日	オンライン

カ 地域リハ推進部

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
自立支援型の地域ケア会議について	田中康之	千葉県地域包括支援センター職員研修会（初任者）	3回	ホテルポートプラザちば
自立支援とは	田中康之 太田直樹	自立支援型地域ケア会議に向けた助言者研修	11月9日	印西市役所
医療との連携とリハビリテーション	田中康之	介護職員初任者研修	11月26日 ・1月19日	佐倉市社会福祉センター
地域ケア会議における介護支援専門員の関り方を学ぶ	田中康之	市原市介護支援専門員研修会	2月19日	オンライン
コロナ禍での地域リハ活動を考えよう！	田中康之 太田直樹	香取海匝地域生活期リハビリテーション活動支援班研修会	2月22日	オンライン
地域リハビリテーションの新たな転換に向けた行政・公的機関の役割と課題	田中康之	第6回きょうと地域リハビリテーション・フォーラム	2月24日	オンライン
自立支援型地域ケア個別会議と司会者の心構え	田中康之	介護予防のための地域ケア個別会議研修会	3月3日	オンライン
身体拘束がもたらす弊害	田中康之	千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止指導者養成研修	3月5日	千葉県教育会館

キ 総合相談部

テーマ等	氏名	研修会名等	月日	場所
ピアサポートの取り組みについて	石井さや香	全国脊髄損傷者連合会千葉県支部公開講座	11月29日	かずさアカデミアホール
千葉リハビリテーションセンターでのピアサポートの取組について	阿部里子	令和2年度全国脊髄損傷者連合会理事会	3月21日	オンライン

(6) 講義・授業等

テーマ等	所属	氏名	学校名等	月日/回
リハビリテーション科学講義	診療部	菊地尚久	横浜市立大学	10月2日
リハビリテーション医学	診療部	菊地尚久 浅野由美 中山一	千葉県立保健医療大学	13回
作業療法概論	リハ療法部	三屋邦明	千葉医療福祉専門学校	10月30日
言語聴覚士における口腔機能の評価と機能訓練法	リハ療法部	坂居隆	千葉県立保健医療大学	11月25日
運動器系理学療法学	リハ療法部	村山尊司	東都大学	12月4日
身体障害作業療法学Ⅱ	リハ療法部	高浜功丞	千葉県立保健医療大学	12月15日
見学実習（代替演習）	リハ療法部	草野考昭	日本リハビリテーション専門学校	2月5日
体験実習	リハ療法部	川原佑亮	千葉県立保健医療大学	3月1日
小児領域における言語発達支援について	リハ療法部	知念洋美	千葉大学大学院看護学研究科	3月7日
理学療法技術論	リハ療法部	村山尊司	千葉県立保健医療大学	12月7日・ 12月14日
日常生活活動援助学・日常生活活動援助学演習	補装具製作施設	浦田敦	千葉県立保健医療大学	6回
継続看護とは？在宅看護と入院支援の関係	看護局	飯田直子	淑徳大学	6月30日
障がい児と家族への看護 重症心身障害児を中心に	看護局	栗林欣子	淑徳大学	7月28日
障がいのある小児の看護	看護局	尾上望	千葉県立保健医療大学	8月12日
障がい児看護実習におけるICFについて	看護局	栗林欣子	淑徳大学	4回
成人看護学援助法Ⅰ	看護局	清水芳江 富岡久美	千葉県立鶴舞看護専門学校	10月26日・ 11月11日
栄養学	看護局	古谷房枝	千葉県立鶴舞看護専門学校	11月5日・ 11月12日
発達障害看護学	看護局	山崎明子 東未来 倉持野枝	千葉大学大学院看護学研究科	11月5日・ 10日・17日・ 24日
専門職間の連携	看護局	飯田直子	千葉県立保健医療大学	12月1日
高齢者看護学実習	看護局	古谷房枝 江尻友理子	千葉県立保健医療大学	1月26日
介護実習Ⅰ	更生園	坂名城咲子	城西国際大学	2月22日・ 2月26日
身体作業療法学Ⅱ	更生園	高浜功丞	千葉県立保健医療大学	12月15日
心理学Ⅱ	高次脳	長谷川純子	国立障害者リハビリテーションセンター学院	1月29日・ 2月6日
令和2年度厚生労働大臣指定講習（新人カウンセラー補研修）	高次脳	長谷川純子 揚戸薫	障害者職業総合センター	2月16日
看護基本技術Ⅰ	地域リハ推進部	田中康之	千葉大学看護学部	4月1日～ 9月30日
リハビリテーション概論Ⅰ	地域リハ推進部	田中康之	藤リハビリテーション学院	7月14日・ 11月11日
地域理学療法学	地域リハ推進部	田中康之	東京家政大学	9月14日～ 3月31日
在宅看護援助論Ⅰ	地域リハ推進部	田中康之	帝京科学大学	9月19日～ 2月17日
リハビリテーション論	地域リハ推進部	田中康之 後藤達也 太田直樹	城西国際大学	9月25日・ 11月6日・ 12月4日
高齢者看護学実習	地域リハ推進部	田中康之 後藤達也 太田直樹	千葉県立保健医療大学	1月26日
地域理学療法学特論	地域リハ推進部	田中康之	千葉県立保健医療大学	12月1日・ 12月17日

(7) 主な研究実績

ア 治験

研究課題名	責任医師名	分野
アジアにおける中枢性神経障害性疼痛を有する患者を対象にしたミロガバリンの 14 週間の多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験及び 52 週間の非盲検長期投与試験	菊地 尚久	リハビリテーション科 脳神経内科
脳卒中後片側上肢麻痺に対するリハビリテーション実施患者を対象とした T-817MA の臨床第 II 相試験－ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験－	菊地 尚久	リハビリテーション科 脳神経内科

イ 受託研究

研究課題名	研究責任者名	分野
脳卒中後の麻痺上肢機能に応じた適切な難易度となる ReoGo-J の訓練プログラムを検討する前方視観察研究	菊地 尚久	リハビリテーション科
関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究	付岡 正	リウマチ科
障害者に対する社会リハビリテーション支援プログラム及びその評価手法開発に関する研究	菊地 尚久	リハビリテーション科
補装具費支給制度等における適切なフォローアップ等のための研究	菊地 尚久 (分担研究者)	リハビリテーション科
先天性および若年性の視覚聴覚二重障害の難病に対する医療および移行期医療支援に関する研究	高相 道彦 (分担研究者)	眼科
脊髄損傷患者における非侵襲的脊髄磁気刺激を用いた人工神経接続の安全性の検討	菊地 尚久	リハビリテーション科

ウ 製造販売後調査

研究課題名	責任医師名	分野
プラリア皮下注 60 mg シリンジ 特定使用成績調査	付岡 正	リウマチ科